

【別添】

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：NPO 法人東京トリム体操協会]

[記載日：令和7年6月16日]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) NPO 法人として東京都生活文化スポーツ局より発行のガイド本にのっとり法令を遵守している。	
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 1年間の行事計画を作りそれぞれの担当チームを設置し実施している。 指導の際は当該施設の規則を遵守している。	
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 設立以来、役員を選出し、総会に諮り承認を得ている。	

原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。 (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 理念を定款に記載、また、ホームページ、東京都のポータルサイトで公開している。	A
原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。 (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) コンプライアンスの講習会に参加した者から説明を受けている。また研修会への出席をうながしている。	A
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。 (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 指導者全員でコンプライアンス研修会に参加した者から説明を受ける時間を設けている。また出席を促している。	A
原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。 (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 理事会、総会で会計の透明性を重視、承認されている。 領収書の徹底を確認している。	A
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。 (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 理事会、全体会議で協議し、ガイドラインに沿って適正な使用を重視している。	A

(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 会計担当の理事と会計監査担当の監査を置き、厳正に対処している。	
原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 組織運営にかかわる情報を会議録、議事録を会議終了後、毎回発行し、指導員に発送している。	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 都のポータルサイト、ホームページ、機関紙の発行を行っている。	